

公益財団法人 三重県国際交流財団

# 令和2年度 年報

Mie International Exchange Foundation Annual Report

# 2020



公益財団法人 三重県国際交流財団 (MIEF) みえふ

Mie International Exchange Foundation



MIEF（みえふ）ってなにをしているところ？



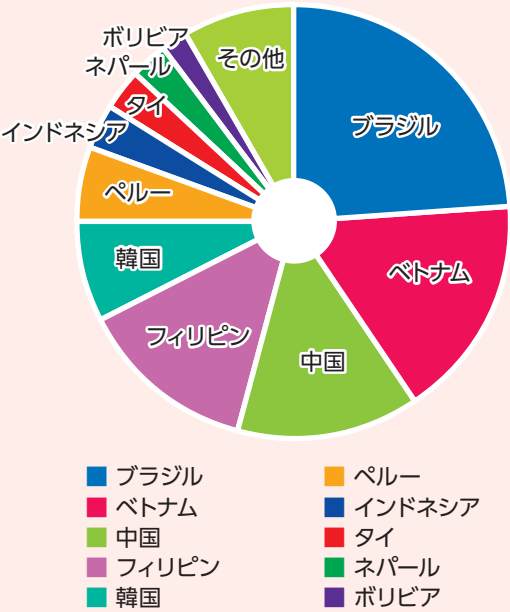
MIEF は外国人も日本人も暮らしやすい社会となるように、いろいろな事業をしているよ。

### 三重県に暮らす外国人の状況

三重県に暮らす外国人は 54,854 人（2020 年 12 月末現在）で前年と比べると減少しましたが、過去 2 番目に多いです。国籍として最も多いのはブラジルの方で、ベトナムやネパールなどアジアからの技能実習生が増えています。在留資格別では、永住者が最も多く、地域で長く生活する外国人住民が多いことが分かります。

多様な文化を持つ人々が互いを理解し、尊重することで、より豊かな社会となることを願い、MIEF は事業をしています。

国籍（地域）別外国人住民割合



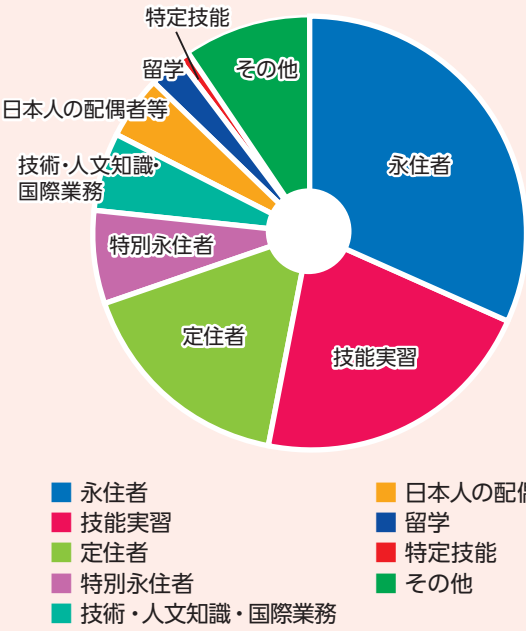
（出典：三重県）

### 外国につながる子どもの状況

三重県内の小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、特別支援学校に在籍する日本語の指導が必要な児童生徒数は 2,771 人（2020 年 5 月現在）。外国籍が 2,454 人、日本国籍が 317 人です。日本生まれ、日本育ちでも、外国につながる子どもたちにとって、教科学習での日本語の壁は高いです。

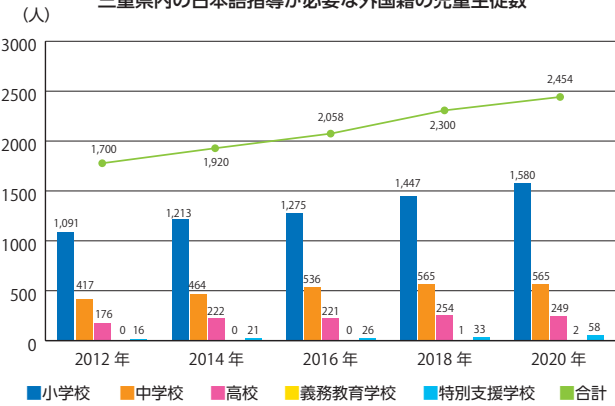
MIEF では、外国につながる子どもたちが未来を切り拓く力を育むことができるよう、成長の支援をしています。

在留資格別外国割合



（出典：法務省）

三重県内の日本語指導が必要な外国籍の児童生徒数



（出典：三重県教育委員会事務局小中学校教育課）



家の近くや、会社の近くに日本語を学ぶ場所があるといいな。



仕事する時や、買い物する時、日本語が分かるといいな。

## 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

MIEF では、三重県における日本語教育の現状や、地域に住む外国人住民の日本語学習に関するニーズ等を把握するために、県内の市町や企業、日本語教室、高等教育機関、外国人住民等を対象に実態調査を行いました。また、有識者会議を開催し、県内の日本語教育に関する総合的な体制づくりの推進計画を策定しました。

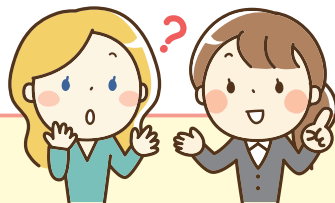
### ～三重県内の外国人住民へ聞きました～

#### なぜ日本語を学びたいですか？

- 1位 日本で生活するために必要だから … 84%
- 2位 仕事で必要だから … 67%
- 3位 日本人と交流したいから … 52%
- 4位 日本語能力試験に合格したいから … 32%
- 5位 子育てに必要なから … 28%

#### 日本語が不自由で困ったことは何ですか？

- 1位 仕事で … 46%
- 2位 病気になったとき … 45%
- 3位 役所の手続きで … 44%
- 4位 近所付き合いで … 27%
- 5位 買い物で … 18%



詳しい調査報告書、推進計画はこちらからご確認ください →



地域の日本語教育における課題解決のため、三重県では地域日本語教育コーディネーターを育成しました。このコーディネーターは、各主体と連携して日本語教育を推進する活動を行います。令和2年度には、外国人従業員を雇用する企業で、日本語モデル教室を実施しました。

MIEF はこれからも地域の日本語教育事業を推進していきます。



▲企業内日本語モデル教室の様子

## 四日市市日本語学習支援事業

四日市市の委託で、地域の日本語教室間の連携を図るネットワーク会議や、日本語ボランティアを育成するための研修会を実施しました。

令和3年度には、上記地域日本語教育コーディネーターと連携し、外国人雇用企業を対象とした講演会や日本語ボランティア研修の開催などを予定しています。



コロナが心配。熱があるけど、どうしたらいい？



病院で、言葉が通じるか不安。



コロナで仕事が減ってしまい、生活が大変。

## 外国人相談サポートセンター「MieCo (みえこ)」コロナ緊急対応

三重県からの委託を受けて運営をしている外国人相談サポートセンター「MieCo (みえこ)」では日常生活の相談に、11言語で対応しています。令和2年度は特に、新型コロナウイルスの症状を疑うもの、感染拡大の影響を受けた労働問題や生活困窮に関する相談などが多く寄せられました。

このため、弁護士、社会保険労務士、臨床心理士等の専門家に対応いただき、通訳付きの専門相談会を開催しました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、離職や減収等の状況にあり求職中の外国人住民の方を対象に、求人への応募方法や履歴書の書き方、面接時の注意点等についてのセミナーを実施しました。

### MieCo 相談対応

**相談日** 日曜日～金曜日（土、祝日、12月29日～1月3日は休み）

**相談時間** 9:00～17:00

**相談専用番号** 080-3300-8077

**場所** 三重県国際交流財団（MIEF）事務所内

**相談できる言語** 英語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、日本語

**相談料** 無料

**相談できる内容** 在留手続、仕事、医療、福祉、出産・子育て、教育についてなど

新型コロナウイルス感染予防のため  
電話での相談をおすすめしています

### 保健所調査支援

外国人住民の新型コロナウイルス感染事例等が発生したとき、保健所からの要請を受けて、保健所での相談、検査、調査等にポルトガル語、スペイン語のほか、多言語で対応しました。



## 電話医療通訳

新型コロナウイルス感染拡大は、医療通訳にも影響し、対面での通訳が難しくなりました。このため、令和2年度の医療通訳育成研修では、遠隔通訳の方法についても学びました。

また、通訳を即時に利用することのできる電話医療通訳が医療機関等で進むよう、医療機関と保健所においてモデル的に電話医療通訳を導入しました。



### 三重県医療通訳普及促進事業 電話医療通訳サービスご利用ガイド

通訳ご利用前に外国人患者様に電話通訳利用に関する同意確認をお願いします。同意書面受領を原則としますが、医療機関側の判断で口頭同意を得てから通訳依頼をすることも可能です(緊急を要する場合など)。

#### ◆対象言語(19言語) 24時間365日対応

- ①ポルトガル語 ②ベトナム語 ③中国語 ④タガログ語(フィリピン語)
- ⑤韓国語 ⑥スペイン語 ⑦インドネシア語 ⑧タイ語 ⑨英語
- ⑩ネパール語 ⑪ミャンマー語 ⑫マレー語 ⑬クメール語 ⑭モンゴル語
- ⑮ロシア語 ⑯フランス語 ⑰ドイツ語 ⑱イタリア語 ⑲シンハラ語

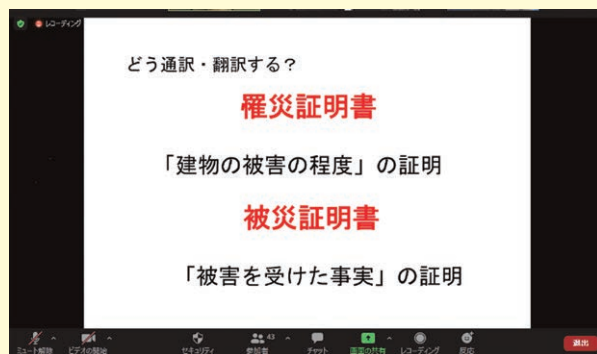
#### 通訳ご利用時のお願い

- ① 通訳は**逐次通訳**(同時通訳ではありません)ですので、お一人ずつ**交互に**、なるべく**短い文章**でお話ください。
- ② 通訳者は発話された言葉を訳しますが、**自ら説明はできません**。通訳者が理解できない単語があった場合はお調べしたり、お訊ねする場合があります。
- ③ **予約情報**がありましたら事前にお知らせください。患者さんへの説明文書等もありましたら事前に共有させていただけると通訳精度向上・時間短縮となります。

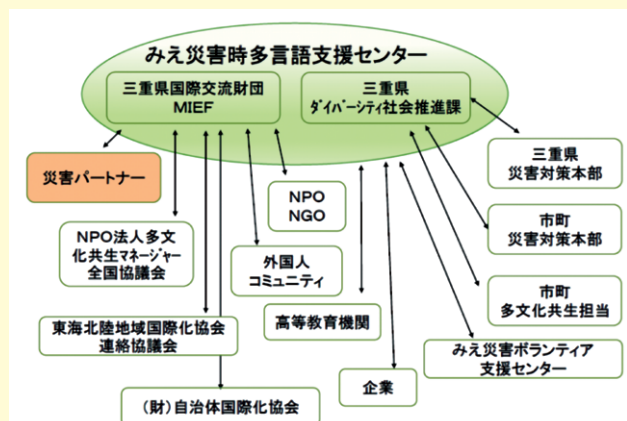
## 災害時の多言語支援

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、災害時語学サポーター研修は、オンラインで行いました。災害情報の翻訳や外国人被災者の相談対応演習を遠隔で行ったことにより、実際に被災地に行けない場合等を想定した支援のあり方について検証することができました。

また、MIEFは、大規模災害が発生した際に外国人住民等を円滑に支援するため、三重県とともに「みえ災害時多言語支援センター(以下、センター)」を立ち上げることになっています。年1回実施している図上訓練では、市からの災害情報の翻訳に特化した訓練を行い、「みえ災害時多言語支援センター」の各言語コーディネーターと災害時語学サポーターとのオンラインでのやりとりを検証しました。



▲語学サポーター研修資料





外国につながる子どもたちが、夢や希望をもって日本で生活していくために、何が大切かな。

## 多文化キャリアアップ教材

三重県内の県立高校に在籍する日本語指導の必要な外国籍生徒は、262人（2020年5月現在）で、2010年の168人から大幅に増加しています。日本語指導の必要な生徒の増加に伴い高校生を対象とした日本語教材の作成を求める声が寄せられていました。このため『日本語学習で未来を描く～高校生版みえこさんの日本語 ワークシート～』を作成しました。

高校生を対象とした教材として、ワークシートには、卒業後の進路を見据えたキャリア教育の視点を取り入れました。日本語を学習する生徒たちが、みえこさんやみえこさんの仲間たちとともに、自分たちの未来を描いてくれることを願っています。



## 外国につながる子どもたちの発達支援

外国につながる子どもたちの発達検査は、日本語版の検査に通訳を付けて行います。また保護者への説明も通訳を介して行われることがあります。この場合、通訳には専門知識が求められます。

そこで、発達検査や支援の現場で求められる十分な専門知識と倫理を身に付けた通訳者を育成することを目的として、研修会を開催しました。

また、臨床心理士による通訳付きの相談会を開催し、外国につながる子どもの保護者たちからの悩みや相談に対応しました。

## 多言語による読み聞かせ動画「だんだらぼっち」

(赤い羽根共同募金配分事業)

外国につながる子どもたちが母語と日本語の両方に親しめるように、多言語による絵本などの読み聞かせ活動を展開しています。

昨年度は、自宅や学校等で手軽に読み聞かせ活動を体験できるよう、日本語とポルトガル語による動画を制作し、You Tube で公開しました。



MIEF チャンネル  
みてなあ～



## みえこさんのにほんごシリーズ

外国につながる子どもたちが、学校生活を送るために必要な日本語を学べるよう、初期日本語学習教材「みえこさんのにほんご」シリーズを発行しています。教師用指導書や CD、絵カードなどもあります。

[http://www.mief.or.jp/mief\\_kyozai.html](http://www.mief.or.jp/mief_kyozai.html)





# 2020年度(令和2年度) MIEF 実施事業

## 多文化共生社会を共に創る仲間づくり

外国人住民へ日本語を教えるボランティア、医療機関等で活動する通訳者、災害時に外国人を支援するサポーター等、多文化共生社会づくりを共に担う仲間づくりをしました。

- 日本語ボランティアを対象とした研修
- 地域日本語教育コーディネーターの育成研修 ※
- 医療通訳者を育成するための研修 ※
- 医療機関、保健センターへの医療通訳者配置
- 災害時語学サポーターの養成 ※
- 災害時の外国人支援のための図上訓練 ※
- 通訳翻訳、医療、災害サポーター制度の運営



## 多文化共生の地域づくり

外国人も日本人も、安心安全に生活することができるよう、多文化・多様性を尊重する地域づくりを進めました。

- 外国人住民対象の消費トラブル防止研修会 ※
- 外国人住民対象の防災訓練、外国人避難者を受け入れる避難所運営訓練
- 多言語避難所マップの作成 ※
- MieCo (みえ外国人相談サポートセンター) による11言語相談対応 ※
- 労働相談電話通訳 ※
- 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するための資料翻訳 ※
- 保健所における新型コロナウイルス調査の通訳・翻訳 ※

相談無料 FREE CONSULTATION

TEL 080-3300-8077

<https://www.miefweb.org/mieco/>

みえこ MieCo

Mie Consultation Center  
for Foreign Residents

みえ外国人相談サポートセンター

日曜日～金曜日  
Sun.～Fri.  
9:00～17:00

## 外国につながる子どもたちのサポート

外国人につながる子どもたちが未来を切り拓く力を育むことができるよう、成長の支援をしました。

- 多言語による紙芝居「だんだらぼっち」の動画制作
- 初期日本語学習教材「みえこさんのほんご」シリーズの発行
- 高校進学ガイドブック多言語版の作成
- 進路について考える高校生版「みえこさんの日本語」ワークシート作成
- 臨床心理士による子どもの発達相談会、発達検査に関する通訳研修
- 外国語(ポルトガル語、フィリピン語など) 図書の貸出



### 外国につながる子どもの発達相談会

こんなしんまいがありますか？  
\*ことばがおそい  
\*きわく。いつもうごいている。  
\*まうちえん、ほいくえん、がっこうでみんなといっしょになにかするのがたいへん。  
\*ひとりであそんでばかり。ともだちとあそべない。



## 国際交流・国際協力の推進

県内外の機関と連携して、国際交流や国際協力活動を推進しました。

- パラオ共和国青少年の育成支援
- ブラジル、アルゼンチン三重県人会への活動支援
- 私費海外、外国人留学生への奨学金給付事業 ※



▲アルゼンチン三重県人会 総会

※…三重県委託事業

# 賛助会員の募集・寄付のお願い

事業内容をいっそう充実するため、賛助会員を募集しています。  
MIEFの活動理念にご賛同をいただき、ご支援をお願いいたします。  
寄付金・賛助会費は税額控除の適用対象です。  
詳しくは事務局までお問合せください。



賛助会員・寄附金の募集

<http://www.mief.or.jp/jp/sanjo.html>



## ◆ 賛助会員特典

- 日本語教材『みえこさんのにほんご』シリーズ等の価格を割引きます
- 世界の国旗を無料で貸出します



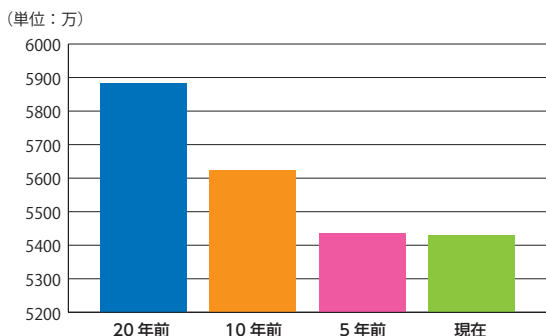
## ◆ 賛助会費

- 団体会員 1口 ¥12,000
  - 個人会員 1口 ¥3,000
  - パートナー会員\* 1口 ¥1,000
- \*財団パートナー制度にご登録いただいている方が対象

## ◆ 入金方法

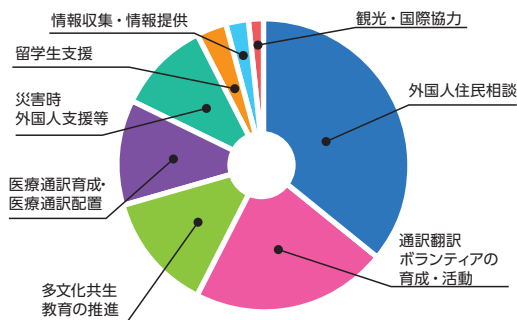
- ゆうちょ銀行 ○九八店 当座 0018074 公益財団法人三重県国際交流財団
- 百五銀行 津駅前支店 普通 292889 公益財団法人三重県国際交流財団賛助会費口

## ■ 事業収益の推移



事業予算の減少や低金利による基金運用益の減少等により、財政状況は年々厳しくなっています。新規事業の企画・立案、市町等からの事業受託、助成金の活用等、多面的な財源確保に努めています。

## ■ 事業別支出内訳



賛助会費・寄附金は、多文化共生の推進・国際交流の促進・国際協力の拡充のための事業に、大切に使用させていただきます。

## ■ 沿革

- 1991年(平成3年) 地域の国際化を推進する中核的組織として設立。
- 2004年(平成16年) 外国人児童生徒の教育推進を図る財団法人三重県国際教育協会と統合。
- 2012年(平成24年) 公益財団法人へ移行。



公益財団法人 三重県国際交流財団 (MIEF)

【事務局所在地】 〒514-0009 三重県津市羽所町700 アスト津3階

【代表者】 理事長 伊藤 正明 (国立大学法人三重大学学長)

TEL 059-223-5006 E-Mail [mief@mief.or.jp](mailto:mief@mief.or.jp) URL <http://www.mief.or.jp>

facebook 公益財団法人三重県国際交流財団 (MIEF)

